

次期国民健康づくり運動プラン（令和6年度開始）策定専門委員会

設置要綱

令和4年8月3日
厚生科学審議会
地域保健健康増進栄養部会了承

1. 目的

急速な人口の高齢化や生活習慣の変化により、疾病構造が変化し、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加し、これら生活習慣病に係る医療費の国民医療費に占める割合は、約3割となっている。また、人生100年時代を迎えようとしている中で、国民誰もが、より長く、健康に生活できることが重要であり、予防・健康づくりの取組をさらに進めていく必要がある。

厚生労働省では、平成12年より生活習慣病やその原因となる生活習慣の改善等に関する課題について目標等を選定し、国民が主体的に取り組める新たな国民健康づくり対策として「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」（以下「健康日本21」という。）を開始した。平成14年には健康増進法が制定され、健康日本21は同法に基づく国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針として位置付けられた。また、平成25年からは、健康日本21の最終評価において提起された課題等を踏まえ、「21世紀における第二次国民健康づくり運動（健康日本21（第二次）」（以下「健康日本21（第二次）」という。）を開始し、令和5年度までを計画期間として、取組を推進してきた。

こうした健康日本21（第二次）の評価の結果や、国民の健康を取り巻く現状・課題等を踏まえ、令和6年度から開始予定の次期国民健康づくり運動プラン（以下「次期プラン」という。）の策定に向けて、厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会に「次期国民健康づくり運動プラン（令和6年度開始）策定専門委員会」を設置する。

2. 検討事項

次期プランに盛り込むべき目的や理念のほか、対象とすべき分野や評価指標、目標などの在り方、運動の推進方策などに関する検討に向けた作業を行う。

3. 構成

- (1) 専門委員会の委員は別紙のとおりとする。
- (2) 委員の任期は次期プランの策定までとする。
- (3) 委員長は、厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会運営細則（平成23年10月14日地域保健健康増進栄養部会長決定）第3条に従い、専門委員会委員の中から部会長が指名する。
- (4) 副委員長は、委員長が指名する。
- (5) 委員長に事故があるとき、または委員長が欠けたときは、副委員長がその職務を代行する。

4. 委員会の運営等

- (1) 専門委員会は委員長が招集する。なお、委員長は審議の必要に応じ、適当と認める有識者等を参考人として招致することができる。
- (2) 委員長は、必要と認めるときは、専門委員会に作業部会を置くことができる。
- (3) 専門委員会の議事は公開とする。ただし、特段の事情がある場合には、委員長の判断により、会議、議事録及び資料を非公開とすることができる。
- (4) 専門委員会の庶務は、健康局健康課において総括し、及び処理する。

(別紙)

次期国民健康づくり運動プラン（令和6年度開始）策定専門委員会
委員名簿

(敬称略・五十音順)

池原 賢代	大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授
岡村 智教	慶應義塾大学医学部 教授
尾崎 章子	東北大学大学院医学系研究科老年・在宅看護学分野 教授
尾島 俊之	浜松医科大学医学部健康社会医学講座 教授
北原 佳代	三菱重工業（株）HR 戦略部健康管理センター 統括産業医
黒瀬 巖	公益社団法人日本医師会 常任理事
甲賀 かをり	千葉大学大学院医学研究院生殖医学講座 教授
近藤 克則	千葉大学予防医学センター 教授
	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター老年学評価研究部長
近藤 尚己	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 社会疫学分野 教授
澤田 亨	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
瀧本 秀美	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部長
○辻 一郎	東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野 教授
津下 一代	女子栄養大学 特任教授
西 大輔	東京大学医学系研究科公共健康医学専攻 精神保健学分野 教授
	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 公共精神健康医療研究部 部長
福田 英輝	国立保健医療科学院 統括研究官
古井 祐司	東京大学未来ビジョン研究センターデータヘルス研究ユニット 特任教授 兼 自治医科大学 客員教授
村山 伸子	新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科 教授
山縣 然太朗	山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 教授
矢部 大介	東海国立大学機構岐阜大学大学院医学系研究科内科学講座 糖尿病・内分泌代謝内科学分野 教授
横山 彰仁	高知大学教育研究部医療学系臨床医学部門 教授
横山 徹爾	国立保健医療科学院 生涯健康研究部長
吉村 典子	東京大学医学部附属病院 22 世紀医療研究センター ロコモ予防学講座 特任教授
若尾 文彦	国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所事業統括

○委員長